



アートを感じる写真の公募展

第1回 アート・フォト・NARITA

「アート・フォト・NARITA」は、「アートとは何か？」を写真を通してみんなで考えよう、という公募写真展です。

作品テーマ 「光と色彩の出会い」

第1回アートフォトNARITA 優秀作品講評 審査員長：弘海和良

応募者 68 人 応募点数 189 点 展示作品数 104 点

第1回のアートフォトNARITA作品展に多くの力作のご応募ありがとうございました。北は北海道から南は沖縄まで初回としては全国規模のすばらしいアート作品が集まりました。人物との合成や個性ある色調整など芸術性の高い作品が上位となりました。入選、佳作については、色調整は個性を強く表現していましたが、合成力が弱く感じました。

合成する作品一枚一枚考えて撮影し、ストーリーが見えてくるようなイメージで作り上げましょう。



成田市長賞 「water dance」 高嶋 玲捺

公園の噴水とダンスをしている女性の姿を合成された作品です。本当に水上を舞い踊る女性がいるようで、特に水しぶきが当たっている微妙な光加減や合成の露出加減を素晴らしく仕上げています。



成田市議会議長賞「落日昇月」 大槻 国男

風車と夕暮れの空と月を合成した作品です。有り得そうで無い自然現象を上手く作っています。月が皆既月食を利用していますが、位置や大きさをもっと大胆な所にすると素晴らしくなります。



館長賞 「Holiday」 清水 進

バランスの良い作品で自転車に乗っている人物と、空には小さく月と飛行機が一直線上にある希少の高い作品です。個性ある発色で調整した、目を引く作品となっています。



審査員特別賞
「作品 NO.217」 近藤 洋

1本の木が画風のようなイメージに作り上げられています。葉の所が多色で色彩鮮やかで今回一番の色調整が上手い作品です。



審査員特別賞
「耀う夏」 沙苑

花火・蝶・着物の女性の3枚の画像を合成した作品で、メインの女性の心を内面を他の2枚で上手く表現しています。重ねる際の露出調整のバランスも良くできています。